

# 日産化学 はじめましてキャンペーン

はじめて「FCeM<sup>®</sup> Advance-CR Preparation Kit」をご使用されるお客様限定：  
**30%OFF** にてご提供いたします。

キャンペーン期間：2025年3月20日～2025年5月30日



こんなお悩みありませんか？

- せっかく作ったスフェロイド・オルガノイドの凝集を絶対に抑えたい！
- 1週間でもいいので保存したい！

この機会にぜひお試しください！

FCeM<sup>®</sup> Advance-CR Preparation Kit は

保存に使用したい培地 or 保存液へFP003Bを添加するだけで粘度をあげることなく浮遊・分散性を付与できる培地調整キット（細胞回収液付き）です。

- ✓ 各種培地や緩衝液に対して凝集抑制効果を付与
- ✓ 室温（4～30℃）でスフェロイドの保存が可能（～2週間程度）
- ✓ 付属のHarvesting Bufferにより遠心分離で細胞回収可能



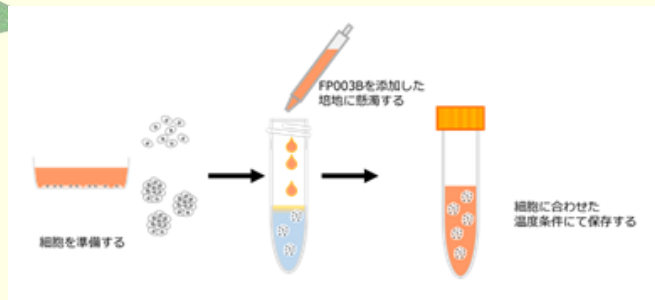
コードNo.	品名	容量	希望納入価格(円)	キャンペーン価格(円)
388-20931	FCeM <sup>®</sup> Advance-CR Preparation Kit 【キット構成】 FP003B Solution (1.2mL)、Harvesting Buffer (110mL)、 50mLコニカルチューブ（1個）、アダプターキャップ（1個）	1箱 (4キット入り)	125,000	<b>87,500</b>

※ご購入の際には事前の用途確認と誓約書締結が必要です。

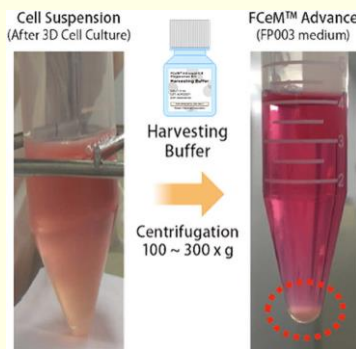
富士フイルム 和光純薬株式会社

## 細胞の非凍結保存方法

- (1) シングルセルまたはスフェロイドなどの懸濁液から遠心分離等を用いて培養上清を除去します。
- (2) FP003B添加液（培地や緩衝液等）を必要量加え、細胞またはスフェロイドなどを懸濁させます。
- (3) 容器を密閉し、室温（25℃）環境下で静置保管します。



## 細胞回収方法



### ■細胞回収方法

FP003B培地培養後の細胞懸濁液

↓ ← Harvesting Buffer

10~30 vol%

↓

攪拌・混合（ピペティング等）

↓

遠心分離（100~300 x g, 5 min, **DECELEード**）

↓ → 上清除去

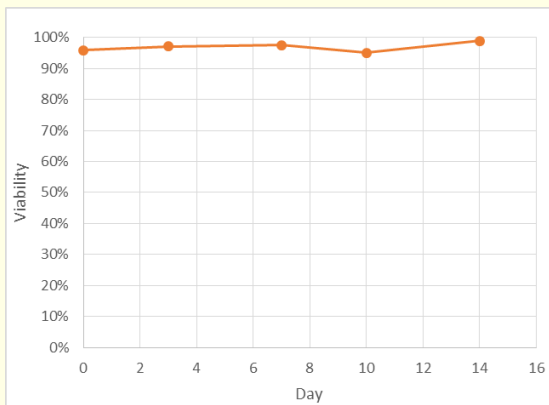
↓

細胞ペレット、または濃縮液

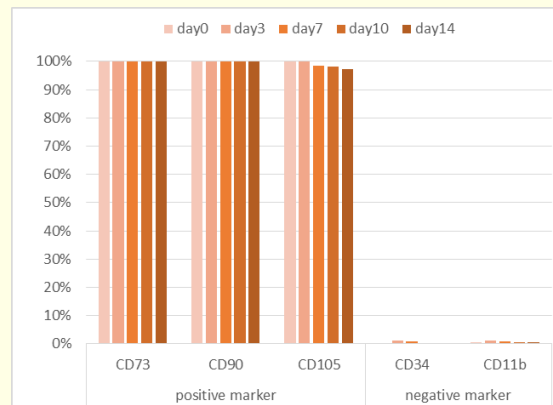
## 間葉系幹細胞スフェロイドの保存例

保存液 0.02% FP003B添加KBM ADSC-2（コージンバイオ）  
 細胞種 MSCスフェロイド（ADSC（セルソース）、2,000 cells）  
 播種数  $2 \times 10^7$  cell/40 mL/bag  
 播種密度  $0.5 \times 10^5$  cells/mL  
 保存容器 ガス透過性培養バッグ（ニプロ、抗体固相化バッグ）

### ▼生存率



### ▼表面抗原発現解析(Flow cytometry)



FP003B非凍結保存後、MSCは10日以上生存維持、表面マーカー発現も維持

- 本パンフレットに掲載している製品は、試験・研究の目的にのみご使用されるものであり、「医薬品」、「食品」、「家庭用品」などとしては使用できません。
- 価格には別途消費税がかかります。希望納入価格は2025年3月現在の情報です。予告なく変更する場合がございますので予めご了承ください。
- 本キャンペーンは富士フイルム和光純薬(株)の販売代理店・特約店から購入した場合のみ適用されます。

## 富士フイルム 和光純薬株式会社

本社 〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号  
 東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号

- 北海道営業所 ● 東北営業所 ● 筑波営業所 ● 横浜営業所
- 東海営業所 ● 中国営業所 ● 九州営業所

試薬URL : <https://labchem-wako.fujifilm.com>